

コミュニティ・スクールだより



氷川町(組合)
コミュニティ・スクール
連携協議会事務局
令和元年11月第7号発行

※地域の方々と一緒に活動し、学び、成長しています！

小中連携防災教室(11/8)

CS会議や地域の方々への協力依頼などを重ね、小中連携して防災教室に取り組みました。宮原小・氷川中の児童生徒、教職員、区長、民生委員、CS委員が宮原体育館に集合。日本赤十字社熊本県支部の工藤恭子さんの講話もあり防災について学びました。地区ごとに、危険箇所や避難場所の確認をしながら下校。中学生が小学生のお世話をする様子も見られました。氷川中学校区での防災訓練としては最初の一步。また次回につなげていこうとCS委員も手ごたえを感じ、力が入りました。

小中学生と地域の方集合



「何を持って避難する？」

地区ごとに顔合わせ



区長・民生委員と下校



竜西ふれあいフェスタ(11/10)

学校運営協議会に児童会の子どもたちがお願いに。ふれあいフェスタを自分たちで作り上げようとCS委員さん方と共に取り組む姿が見られました。子どもたちも、地域の方々も、CS委員の皆さんも、それぞれの立場で企画、準備から協力し、みんなで作り上げた1日、「竜西フェスタ」でした。子どもも大人も共に学び、共に成長する姿が素晴らしかったです。

家庭教育学級で地区の良さ発見



楽しく親子でふれ合い活動



僕らの餅米どうぞ！バザー也大盛況



氷川町大好きプロジェクト発表会(11/16)

竜北中学校で地域の方々に向け、1年生の農業体験、2年生の職業体験、3年生の商品開発・販売活動の体験活動報告会がありました。「氷川町の未来へ続く私の1ページ」と題して行われたパネルディスカッションでは、中学生の代表6人も「ふるさと氷川」への思いや20年後の夢をしっかりと発表し、地域の方々と共に氷川の魅力について語ってくれました。まとめ役の前竜東小吉永校長先生も氷川町大好きの一人として氷川っ子にエールを送っていただきました。

全体会パネルディスカッション

